JOC ジュニアオリンピックカップ大会

第 50 回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

要　　項

2026 年 11 月 13 日

1. 主　　催　公益財団法人日本スケート連盟（以下、「本連盟」という。）
2. 後　　援　公益財団法人日本オリンピック委員会　釧路市　釧路市教育委員会　釧路市スポーツ協会
   一般財団法人釧路市スポーツ振興財団
3. 主　　管　一般財団法人北海道スケート連盟（運営主管：釧路スケート連盟）
4. 会　　場　釧路市柳町スピードスケート場
   北海道釧路市柳町 1 番 1 号　TEL:0154-22-3876
   ※競技会開催中に競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
5. 競技距離
   【距離別競技】　女子　500m　1000m　1500m　3000m　マススタートレース(10 周)
   男子　500m　1000m　1500m　5000m　マススタートレース(10 周)
   【団体競技】　女子　チームパシュートレース(6 周)　チームスプリントレース(3 周)
   男子　チームパシュートレース(8 周)　チームスプリントレース(3 周)
6. 競技日程

1 月 14 日(木)	公式練習	13:00-13:50、14:05-14:55、15:10-16:00 （各セッションとも開始 20 分後から 20 分間スタートトライアルを実施する。）
	代表者会議	17:00　（釧路市柳町スピードスケート場　1 階会議室）
1 月 15 日(金)	ウォーミングアップ	8:00-8:40、8:50-9:30
	開会宣言	9:50
	競技開始	10:00　①女子 500m　②男子 500m　③女子 1500m　④男子 1500m
	公式練習	競技終了後 30 分間
1 月 16 日(土)	ウォーミングアップ	8:00-8:40、8:50-9:30
	競技開始	10:00　①女子 1000m　②男子 1000m　③女子 3000m　④男子 5000m
		競技終了後 30 分間
1 月 17 日(日)	ウォーミングアップ	8:00-8:40、8:50-9:30
	競技開始	10:00　①女子マススタートレース準決勝　②男子マススタートレース準決勝 ③女子マススタートレース決勝　④男子マススタートレース決勝 ⑤女子チームスプリントレース　⑥男子チームスプリントレース ⑦女子チームパシュートレース　⑧男子チームパシュートレース
	閉会式	（派遣選手選考委員会終了後）

   ※競技日程は、参加者数により変更する場合がある。
   マススタートレース（以下、「MSR」という。）、チームスプリントレース（以下、「TSR」という。）、チームパシュートレース（以下、「TPR」という。）
7. 競技方法
   (1) 本競技会は、距離別競技及び団体競技とする。
   (2) 国際スケート連盟（以下、「ISU」という。）スポーツルール、本連盟規則及び本大会要項に従って行う。
   (3) トラックは標準 400m ダブルトラックＣタイプとする。ただし、TPR 及び TSR についてはシングルトラックレースレーンを使用する。また、MSR についてはアップレーンを除くシングルトラックレースレーンを使用する。
   (4) 1000m 以上の距離はカルテットスタート競技方法を採用することができる。
   (5) 各距離（MSR、団体競技を除く）における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めない事項については ISU スポーツルール第 239 条 2 項 3 項、第 240 条 5 項、第 243 条に従う。
      ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成
      距離ごとに、参加競技者について当該距離の前年度記録（2026 年 3 月 31 日現在の記録。ただし、高地リンクを除く）及び本年度記録（2026 年 12 月 23 日現在の記録。ただし、高地リンクは除く。）で良い方の記録で新たに作成した各距離のタイムランキングによって順位付ける。記録のない者は記録のあるものに続けて抽選により順位付ける。
      イ) 組合せ及び滑走順
         ① 各距離（MSR を除く）ベストタイムによって編成されたランキングのうちトップ８を、Ａグループ：１位から４位、Ｂグループ：５位から８位とし、グループ毎にそれぞれ抽選する。９位以降はランキング順で組み合わせる。
         ② ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。

ウ) 組合せ決定後に棄権者が生じた場合、ISU スポーツルール第 245 条 1 項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

(6) 各距離及び総合得点競技の最終順位は ISU スポーツルール第 265 条、第 268 条及び第 275 条に従って決定する。

(7) MSR については以下のとおりとする。

ア) MSR の競技方法は ISU スポーツルール第 257 条に従い、安全対策としてヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、アンクルプロテクション、手袋（革製または、カットレジスタンス素材のもの）、ネックプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。

イ) 参加競技者の本年度 1500m（2026 年 12 月 23 日現在の記録。ただし、高地リンクは除く。）の記録に基づき順位付け、記録のない者は記録のある者の下位に続けて抽選により順位付けする。

ウ) 参加競技者が 28 名を超える場合は、上記の順位付けに基づきショートトラック競技のラウンド編成と同じように配置して準決勝を行う。

エ) 決勝は準決勝の上位から同数選出にて 16 名で行う。28 名以内の場合は決勝のみとする。

オ) スタートは横 1 列 6 名で整列し、並び順は抽選による。

カ) 2 回の中間スプリントと最終スプリントを設定し、最終順位は第 1 にスプリントポイント合計により決定し、第 2 にフィニッシュ順により決定する。その他順位の決定については、ISU スポーツルール第 265 条 6 項に従う。

(8) TPR の組合せ手順及びスタート順

ア) TPR の競技方法は ISU スポーツルール第 256 条 1 項に従い、安全対策としてヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、手袋（革製またはカットレジスタンス素材のもの）、ネックプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。

イ) 本競技会の 1500m の成績に従って次の項目によりシードする。

① 1500m に 2 名以上が出場しているチーム： 2 位のスケーターの順位

② 1500m に 1 名のみが出場しているチーム：そのスケーターの順位

ウ) 各組のスタート位置は、順位の上位のチームをフィニッシュレーン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組から上位チームの組に順次スタートする。

エ) 順位の決定は、チームの 3 番目のスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。

オ) 以下、ISU スポーツルール第 254 条 3 項、第 256 条 1 項 2 項、第 265 条 3 項を参照

(9) TSR の組合せ手順及びスタート順

ア TSR の競技方法は ISU スポーツルール第 256 条 2 項に従い、安全対策としてヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、手袋（革製またはカットレジスタンス素材のもの）、ネックプロテクション、アンクルプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。

イ 本競技会の 1000m の成績に従って次の項目によりシードする。

① 1000m に 2 名以上が出場しているチーム： 2 位のスケーターの順位

② 1000m に 1 名のみが出場しているチーム：そのスケーターの順位

ウ 各組のスタート位置は、順位の上位のチームをフィニッシングレーン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組から上位チームの組に順次スタートする。

エ 順位の決定は、チームの 3 番目のスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。

オ 以下、ISU スポーツルール第 256 条 1 項 2 項、第 256 条 1 項 2 項、第 254 条 3 項、第 265 条 7 項を参照。

9. 表　彰

(1) 女子・男子ともに、最優秀選手（各 1 名）に JOC カップを授与する。

(2) 総合得点競技の総合選手権者にトロフィー、メダル及び賞状を、2 位及び 3 位の者にメダル及び賞状を、4 位から 6 位までの者に賞状を授与する。

(3) 距離別競技（MSR 含む）の 1 位から 3 位までの者にメダル及び賞状を授与する。

(4) 団体競技の 1 位から 3 位までのチームにメダル及び賞状を授与する。

9. 参加資格

(1) 次の①②に該当する者は、いずれかの距離（MSR を含む）を選択して参加する資格を有する。

① 当該年度、ISU スポーツルール第 108 条 2 項に定めるジュニア対象年齢（2007 年 7 月 1 日以降 2011 年 6 月 30 日以前生まれの者）であること。

② 参加申込締切前までに、有効なバッジテスト A 級以上を有する者。

③ MSR を除く 4 距離に出場した者を総合得点競技の対象とする。

(2) MSR は本競技会参加者全員を対象とし、本連盟マイページの競技会参加申込サイトから申し込むこと。

(3) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者。

(4) 団体競技の申込受付は代表者会議で行い、チーム編成は同一団体のみとする。

(5) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手には賞は与えないものとする。

10. 参加申込

(1) 参加資格を有する者は、JSF マイページ（https://www.skatingjapan.jp/mypage/)の競技会参加申込 サイト(以下、「申込サイト」という。）で申し込むこと。

ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスに申込サイトから自動送信される参加申込受理の通知（以下、「受理通知」という。）を受けること。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、申込サイトで正常に申し込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。ただし、団体競技においては、最初の代表者会議で参加申込を受け付ける。この場合、団体競技は同一団体でのチーム編成のみとする。

イ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合は申込サイトで行うこと。この場合もア)同様に受理通知を受け取り保管すること。(申込サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

ウ) 参加申込締切後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。

エ) 大会事務局：全日本ジュニアスピードスケート選手権大会事務局

〒085-0037 北海道釧路市柳町１番１号 釧路市柳町スピードスケート場内

TEL：090-8896-6887 E-mail：niwa2882awin@gmail.com

本連盟事務局：公益財団法人日本スケート連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町４番２号 Japan Sport Olympic Square

TEL：03-5843-0415 FAX：03-5843-0416 E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp

オ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイトに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は参加申込者の負担とする。

ア) 参加申込料 １名 １距離 5,000 円 ３距離以上 15,000 円 ※ただし、MSR を除く

イ) 振込先 金融機関名：釧路信用金庫 昭和支店

口座番号：普通 ０１２１６８０

名 義：クシロスケートレンメイ（釧路スケート連盟）

ウ) 参加申込料は、参加申込締切日の **2026 年 12 月 23 日（水）**までに振り込むこと。

エ) 参加申込締切後はいかなる場合も納められた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が認めた者はこの限りではない。返還される場合の振込手数料は主催者の負担とし銀行振込とする。

オ) 複数の申込者の参加申込料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

(3) 参加申込締切 **2026 年 12 月 23 日（水）正午** ※受付開始：2026 年 11 月 25 日（水）

(4) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(5) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

(6) 中学生以下の者にあっては、申込サイトから出力した参加申込書（副）の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

11. 宿 泊 各自手配すること。

12. そ の 他

(1) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。

(2) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(4) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド（４色）を用意すること。

(5) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

(6) 本競技会は、以下の国際競技会の派遣選手を選考する最終選考競技会である。

- 2026/27 ISU ジュニアワールドカップスピードスケート競技会 第３戦（最終戦）
- 2027 ISU 世界ジュニアスピードスケート選手権大会